

「キャリア&就職支援ジャーナル[高等学校版]」は高校の先生方と民間企業・行政機関、および大学・短期大学・専門学校等をつなげるフリーペーパーです。Career & Job-hunting-activities Times for High School teachers [通巻第68号]

## 「5割離職」は過去の彼方へ、多様な価値観の時代に大卒とも遜色なく

厚生労働省は10月25日、「新規学卒就職者の離職状況(令和3年3月卒業者)」を公表した。高校新卒就職者の就職後3年以内の離職率を見てみると、およそ4割と緩やかな低下傾向にあるものの、依然として高い水準を維持していた。少子化によって労働力確保が課題となる中、今回は高校新卒者を取り巻く変化に焦点を当てていく。

### 「3年以内離職率」は38.4% 拮抗する大学新卒の離職状況

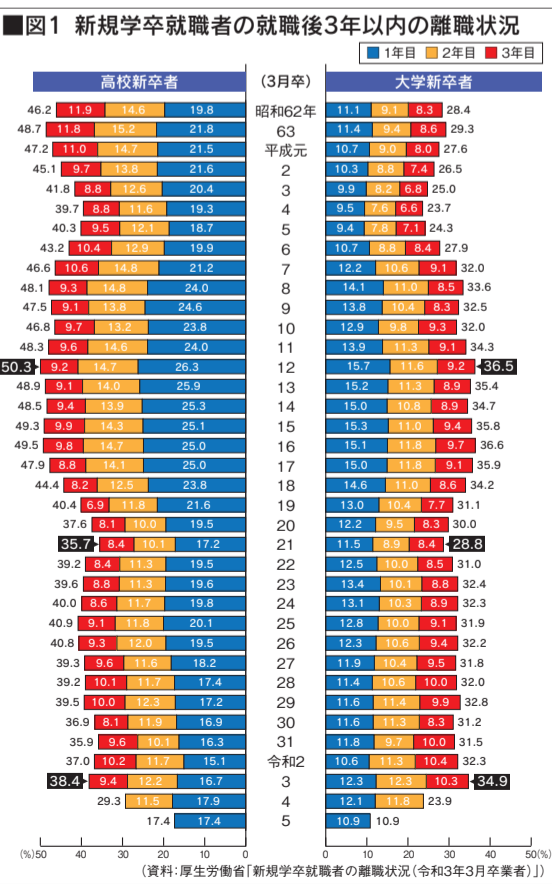
厚生労働省は10月25日、「新規学卒就職者の離職状況(令和3年3月卒業者)」を取りまとめた内容を公表した。

発表によれば、就職後3年以内の離職率は、中学校新規卒業就職者が前年度比2.4ポイント増の50.5%、高校新規卒業就職者は38.4%(前年同期比1.4ポイント増)、大学新規卒業就職者は34.9%(同2.6ポイント増)だった。

新規学卒者の離職率に関しては、これまで「七・五・三現象」という言葉が象徴的に使われてきた。これは、新規学卒就職者の3年以内の離職率がおおよそ、中学校新卒者70%、高校新卒者50%、大学新卒者30%であることを端的に示したキーワードだ。しかし、現在は、「五・四・三現象」とでも表すほうがより実態に近いほどに状況は大きく変わり、特に中学校新卒者と高校新卒者の離職率が大きく減少している。

高校新卒就職者と大学新卒就職者の両者について、就職してから退職・離職に至るまでの3年間の推移に注目してみると、「就職1年目離職」は、高校新卒者で16.7%、大学新卒者で12.3%だった。以下同様に、「2年目離職」は高校新卒者12.2%、大学新卒者12.3%、そして「3年目離職」はそれぞれ9.4%と10.3%となっており、1年目を除いて高校新卒者のほうが離職率は低くなっている現実がある。

図1に掲げるのは、昭和62年3月卒以降令和5年3月卒まで、直近37年間にもおよぶ離職率をまとめたものだ。高校・大学新卒者いずれも平成12年3月卒がピークとなっており、高校新卒者は50.3%、大学新卒者は36.5%が就職後3年以内に辞めていた。高校新卒者に限ってみれば、実に半数超が離職していた状況で、特に1年目離職は26.3%と突出していた。その後この数字は、平成17年3月卒から21年3月卒にかけて大きく減少している。高校新卒、大学新卒のいずれにおいても離職率が下がっていることから、両者にも共通する日本社会や産業において大きな施策の断行や経済界のショック事変が生じたことが容易に想像できる。まず挙げられるのは、平成20年9月、ア



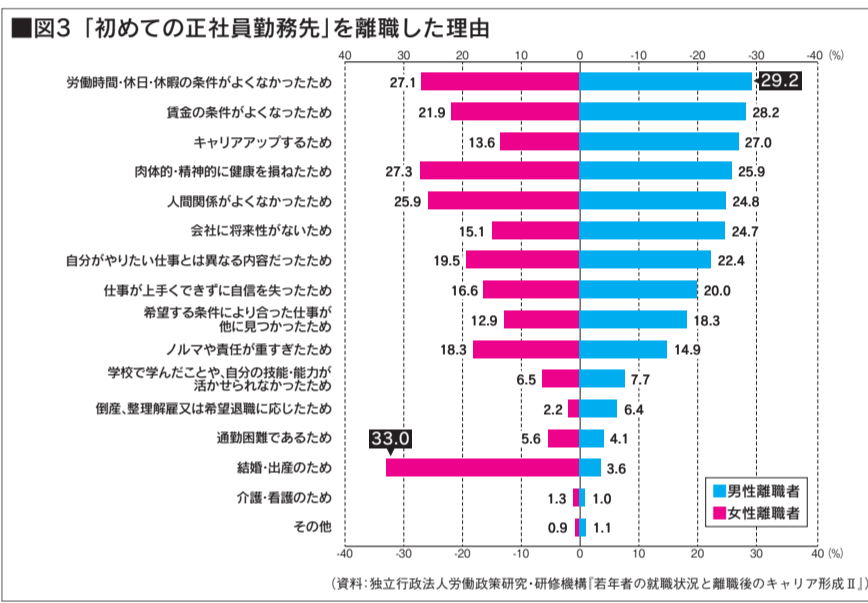
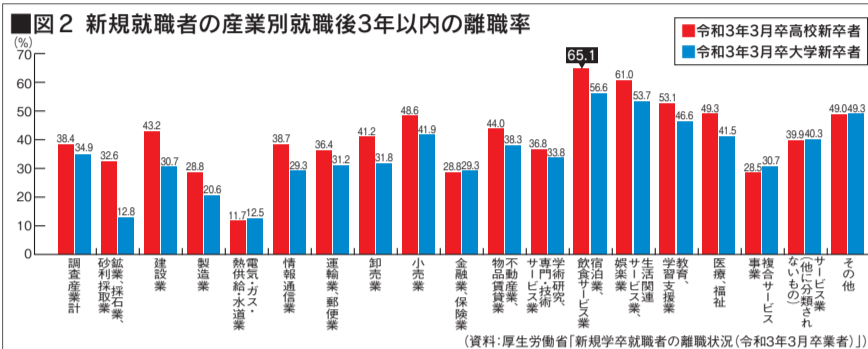
メリカ合衆国の投資銀行リーマン・ブラザーズの経営破綻を契機に、世界規模の金融危機が連鎖的に発生したいわゆる「リーマン・ショック」の直撃だろう。

また、労働安全衛生法等の一部を改正する法律が平成17年11月2日に公布されたことも無関係ではないだろう。この法律は、平成18年4月1日から施行されたもの。年間総実労働時間1,800時間の数値目標から、事業場における「労働時間等の設定の改善」を図る内容になっており、仕事と生活の調和の実現のために重要な取り組みが示された。いまでいう「ワーク・ライフ・バランス」の先駆けとなるような法改正によって離職を踏みとどまった新卒者が少なくなかった可能性がある。

「産業別就職後3年以内の離職率」の結果はどうか。産業別に、高校新卒者と大学新卒者を並べて示したのが図2のグラフだ。

これを見ると、大学新卒者よりも高校新卒者の離職率が低いのは、「電気・ガス、熱供給・水道業」「金融業、保険業」「複合サービス事業」「サービス業(他に分類されないもの)」で、この4区分以外はすべて大学新卒者のほうが離職率は低かった。

高校新卒者の離職状況を詳細に見ていくと、「宿泊業、飲食サービス業」が65.1%(前年同期比2.5ポイント増)で最も高くなっていた。以下、「生活関連サービス業、娯楽業」61.0%(同4.0ポイント増)、「教育、学習支援業」53.1%(同5.0ポイント増)「医療、福祉」49.3%(同2.9ポイント増)と続いていた。



### 「離職理由」に男女の別で差 キャリアアップに熱視線

独立行政法人労働政策研究・研修機構(本部東京・練馬区)による『若年者の就職状況と離職後のキャリア形成Ⅱ(第2回若年者の能力開発と職場への定着に関する調査)』から、『初めての正社員勤務先』を離職した理由を拾ってみよう。資料によると、男女の離職理由には大きな違いが見られ、女性は「結婚・出産のため(33.0%)」が突出している。その他の理由の回答率は男性より低い。これに対して、男性の回答率は女性より大幅に高い理由は「賃金の条件がよくなかったため」「キャリアアップするため」「会社に将来性がないため」「希望する条件により合った仕事が見つかなかったため」など、比較的前向きな理由が並んでいる。とりわけ「キャリアアップするため」は、女性とのポイント差が13.4もある。労働市場において男性は女性より恵まれた状況にあることを反映する結果であると、同機構は結論づけている。

しかし、これもまたしばしばいわれることだが、これらはいずれも就職活動の端緒である「自己理解・進路探究」や「適性・適職分析/仕事研究」「会社・企業調べ、業界研究」など、最低でも高校3年次の6月頃までには確認しておかなければならないことであり、その意味では、準備不足を指摘されても仕方がないだろう。しかし、時代は動いている。離職・転職がネガティブにとらえられた時代があったのは確かだ、それは現にいまも色濃く残っているのも否定はできない。だが、職業的適性や職場の雰囲気、相性などが十分に考慮されるべきとされる現代とでは、どちらが良い・悪いではなく価値観の隔たりは考える以上に大きい印象がある。もちろん、企業が新規学卒就職者に対して、相応の対価を提供したりキャリアパスを構築する上での何らかのメリットを与えたりしているのかどうかという視点でも考える必要があるだろう。その意



## 選択分野の活用で進路の視野を広く インターンシップで就業意識を向上

「学行一致」「自主協同」「誠実健康」を校訓に掲げ、農業・福祉・未来の「しんろ」を柱に町立高校として特色ある教育活動を進めている北海道剣淵高等学校(北海道上川郡剣淵町、齋藤克幸校長)。八木望教諭を訪ね、進路指導についてお話をうかがった。

### ●三つのコースで専門性を磨く

昭和26年に開校し、令和3年度に創立70周年を迎えた北海道剣淵高校。未来に向けて夢や希望を持ち、「持続可能な未来の担い手」として自らの希望進路の実現を図る「進路」の探究、将来の地域や産業の方向性を探る「針路」の探究、不透明な現代社会の中で新たな道を探る「新路」の探究に取り組んでいる。

同校は、総合学科高校として、令和3年度から三系列での教育課程を展開している。2年次以降に「農業国際系列」「生活福祉系列」「未来のしんろ系列」のいずれかを選択。生徒自身が関心のある分野を専門的に学ぶことができ、探究のテーマをより深く学ぶことを

目指している。

農業国際系列では、地域農業の担い手を目指し作物・野菜・草花の栽培技術、農産物の加工・製造技術やその活用技術、農業を活用したヒューマンサービスを学び、農業関連産業に必要な知識や技術の習得を目指している。

生活福祉系列では、超高齢社会に求められる実践的な介護の技術と専門的知識を習得した介護福祉士を目指すことができる有為な人材の育成を推進している。

未来のしんろ系列では、教育の多様なニーズに応えながら、将来において地域を支えることができる人材の養成を目指し、大学進学を含めた進路実現のため、基礎学力の向上を図る。

### ●強い都市圏進出意向

令和7年3月卒業予定者22人の希望進路の内訳は、20人が就職希望、2人が進学希望と、就職を希望する生徒が多いという。八木望教諭は「就職して社会でさまざまな経験を積むほうがキャリアのプラスになると考える生徒の姿が多く見られます」と語る。

就職を希望する生徒の多くは旭川圏から札幌圏の勤務地を選択する人が少なくない。これは、例年の就職希望者の傾向と同様に地元就職より都市圏での就職を望むケースが多いからだ。

業界や職種に関しては、接客業を志望する生徒が多く、受付やフロント業務等、人と関わる職業が人気を集めている。今年度の3年次に関しては、農業や福祉の分野を選択している生徒は、分野の学びを活かした食品加工や調理、介護福祉

に関わる就職先を希望する場合が目立っている。

### ●特徴的なインターンシップ

同校では、生徒一人ひとりが夢や目標を見つけ希望進路を実現するためにさまざまな進路指導や進路活動の取り組みを行っている。令和6年度から「コンピテンシー・ベース」を意識した進路指導に注力。生徒が入学した時から積み上げてきた能力を進路活動につなげていくというものだ。

能力を身につける取り組みの一つとして、各系列で行うインターンシップがある。農業国際系列では、2年次に「町内委託実習」を、3年次に「産業現場実習」を行い、学校で学習した成果を発揮する場を設けている。生活福祉系列では、3年次の「委託実習」で学習した成果を実社会で実践する場を整備。未来のしんろ系列では、3年次に行われる「アカデミックインターンシップ」で生徒の進路実現を目指す取り組みを行っている。

早期離職を防ぐための取



八木望 教諭  
進路指導部長

り組みにも余念がない。就職希望者に関して、事前に自分の目で現場を確認する「応募前職場見学」を実施。さらに見学後のレポート・報告書などの情報をまとめた上で分析できるよう進路活動を深める環境づくりを行っている。

全般的には、1年次からの早い段階で進路に対する意識を高める取り組みをいつつ、生徒が納得する進路選びを行うことで就職先の企業とのミスマッチを未然に防ぐことができるように導いていく。

今年度から新しく全校生徒での進路相談会や進路ガイダンス等を実施。社会に出ていく上で必要な力を身につけるためのキャリア教育、進路指導を推進中だ。今後も同校の取り組みから目が離せない。

### 1面より

味では、冒頭でふれた厚労省公表の「――の離職状況」が示す「新規学卒就職者の事業所規模別就職後3年以内離職率」も看過できない。事業所規模による離職率の違いが認められるからだ。具体的には、「5～29人」「30～99人」「100～499人」の企業規模ではほとんど差がない一方、大学生と異なり、強い地元就職志向とハローワーク経由という高校新卒就職者の特徴から十分に想定され得る企業規模の「5人未満」に関して、高校新卒就職者は3.4%高くなっている。逆に、「500

～999人」「1,000人以上」の規模では、逆に大学新卒就職者のほうが離職率が高くなっている。こうした傾向は近年新しく見いだされてきたもので、全体でも高校新卒就職者の離職率38.4%に対して大学新卒就職者のそれは34.9%を示し、だからなのだろう、かつては13.8%の差(平成12年3月卒)があったものが今調査でその差は3.5%にまで縮まっている。

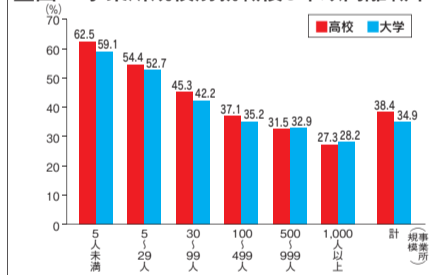
以前は、いわゆる大企業では、福利厚生や賃金・労働環境への意識が高い傾向にあり、これが早期離職を防ぐ抑止力になっているとの見立てがあった。

一方、中小企業では、大企業と比べると少ない人員で業務をこなす必要があることや、労働環境への配慮が十分に行き届いていないために離職する割合が高くなっていると考えられるなどと、まことしやかに喧伝されたこともあったが、この観点については、いずれ稿を改めて考えてみたい。

“すぐ辞める新卒就職者”が性急なのか、あるいは企業側に何らかの問題があるのか、その判断と線引きは実際難しい。巷間伝えられるように、急激な少子化に伴う生産年齢人口の減少という背景を受けて、現在の若手人材に対する需要は非

常に高く、それゆえ辞めても次の職場が比較的見つけやすいという状況がありそうだ。転職先の選択肢が多彩であれば離職率は高くなっていくだろう。とはいえ、若い時期にキャリアを積み上げていく重要性に変わりはない。仮に、20代後半あたりからの転職を視野に入れれば、社会的には「キャリア転職」として扱われるため、他者と差別化できるキャリアや専門性が必要不可欠だからで、それは一朝一夕になされるものではなく、相応の期間が必要だからだ。

■図4 事業所規模別就職後3年以内離職率



いずれにしても、「新卒一括採用」「終身雇用」「年功序列型賃金」に代表される「日本型雇用システム」は大きく変容し、離職率一つを取ってみても、従来型の価値観がなじまなくなりつつあるのかもしれない。人材の流動性を背景に、“3年神話”に関する再検討も必要となりそうだ。

**株式会社ダイイチ**  
いい街 いい人 いい笑顔

●基幹事業 食料品主体のスーパーマーケットの展開  
●設立 1958年(昭和33年)  
●資本金 16億3,900万円  
●従業員数 2,135人(パート社員も含む)

**会社の強み・社風**  
現地・現場・現品主義を徹底した売り場作りや集中化による一歩進んだ公立経営を追求しています。この目標のもと、図り、競争を勝ち抜き商品揃え・品質・価格・店舗展開を実践し接客サービス等々を追求しています。

〒080-2470 北海道帯広市西20条南1-14-47  
TEL 0155-38-3456  
URL https://www.daiichi-d.co.jp/

早い時期から「将来」と「キャリア」を考える!!

**アプローチマガジン**

東日本版 東海・北陸版 近畿・中国・四国版 九州・沖縄版

2025 好評既刊

高校卒業後の進路選択は、その後の人生を大きく左右すると言っても過言ではありません。本誌は、大学や短期大学、専門学校等への進学、また民間就職や公務員など、イチ早く実社会で働くといったさまざまな選択肢から、みなさん一人ひとりが「自分らしい」進路選択ができるように考えて編集された「進路のてびき」です。

お問い合わせ ライセンスアカデミー  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1656

高校生対象添削教材  
書いて考える進路

大学進学希望者の試験対策に有効

生徒に身近な題材で、かつ300字という少ない字数から始めることができるため、文章を書くことが苦手な生徒であっても抵抗感なくスタートさせることができます。

\*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合はお問い合わせください。

お問い合わせ ライセンスアカデミー  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1706

高校生対象添削教材  
書いて考えるキャリア

キャリア教育の視点から添削指導

国語力・文章力の向上を促進するための講評に加え、キャリア教育の視点に立ったアドバイスをを行うことで、進路選択のミスマッチを未然に防ぐこともねらいます。

\*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合はお問い合わせください。

お問い合わせ ライセンスアカデミー  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1706

キャリア教育の変化に気づいていますか。

キャリア教育支援協議会

●ミスマッチのない確かな就職  
●高校×企業の協働「高企連携」  
●会員企業募集中

キャリア教育支援協議会  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1659 E-mail info@s-kyogikai.com



**株式会社 大善**

**「報徳的商店経営」で事業を展開 多様なキャリアを目指せる教育体制**

株式会社大善(福島県喜多市、矢部善兵衛代表取締役)は、「倉庫業」「物流サービス」「3PL サービス」「不動産業」などの多岐にわたる事業を展開している。喜多市を拠点としながらも、関東・首都圏や海外へと活動の場を広げ、成長を続けている同社の理念や教育体制に迫る。

**●人々の生活を下支えする会社**  
「お客様と共に物流を考える」という基本理念のもと、顧客の満足が従業員の満足であり、相手の立場に立ったプランを考えることを使命としているのが、株式会社大善だ。同社は創業以来「報徳的商店経営」を実践し、儲けるための商売ではなく奉仕の考えから、顧客とWin-Winの関係を構築。互いの発展を目指している。

事業自体は顧客から直接感謝される機会が少ない「縁の下」の業種ではある

ものの、同社が計画通りに業務を遂行することで、顧客やさらにその先の利用者が安心して日常生活を送る環境を支える役割を担うなど、やりがいは大きい。

現在は、M&A等で急成長しているほか、経営陣によるDX・IT化を含めた効率重視の考え方で第二創業期を迎えている。全社が一丸となって成長し続けるだけでなく、業務データの管理化で自分の成果や成長を「見える化」し、従業員一人ひとりのモチベーション向上に寄与するなど、

長期的に働き続けることのできる環境が整っている。

**●多様なキャリアプラン**

高校新卒者採用では、取引先であるスーパーマーケットチェーンへ納品する食品・雑貨の仕分け・検品作業を行う「物流・チルドセンター作業員」、顧客への伝票処理並びに在庫管理や受発注システムへのデータ入力などを行う「物流・チルドセンター事務員」、商品の入庫から輸送までの一連の業務と事務作業を担当する「国内外物流倉庫作業員」を募集。物流・チルドセンターで、国内外物流

倉庫作業員は首都圏の物流倉庫に勤務する。

同社では、入社から最初の三年間を「教育・育成期間」と捉えている。1年目には、配属先の基本的な業務を覚えつつ、さまざまな研修を実施。挨拶や報告・連絡・相談などの基礎的なコミュニケーションといった社会人としての基礎から、物流に関する専門的な知識までを学んでいく。2年目以降は、将来の配属先でのリーダー・管理職を見据え、次第に難しい業務に携わったり、新人教育を担当したりと、パートタイム・アルバイトの管理にも挑戦できるようになる。

将来のキャリアパスを視野に収めた教育や資格取得支援も豊富だ。「グループ内転勤」「社内転職」など、多様なキャリアアッププランを展開。物流センターの



顧客に満足してもらうために会社全体で成長し続ける

プロフェッショナルの道以外にも、米などを保管する倉庫管理者、一般貨物や海上コンテナなどを輸送するドライバー職、ソーラーパネル設置や内装工事などを行う建設・電気工事スタッフ、不動産業、人事採用・広報職、経営企画職など多岐にわたる。

従業員の「さまざまなことへの挑戦」を大切にしている同社では、実際に一人ひとりが自分の意見やアイデアを発信できる環境が整っている。挑戦を通じて成長できる職場だからこそ、若手社員の活躍につながっているに違いない。

**株式会社 ヤマコン**

**チームで社会の基盤を支える 現場での経験をキャリアに活かす**

昭和41年の創業以来、コンクリート圧送業と設備事業を通じて、安全快適で豊かな社会づくりに貢献している株式会社ヤマコン(山形県山形市、佐藤隆彦代表取締役社長)。仕事を通じて関係するすべての人の幸せの追求を企業の使命と考える同社について報告する。

**●社会基盤の一助となる工事業**

株式会社ヤマコンは、建設業における専門工事業の一つである「コンクリート圧送業」を軸に、「給排水設備工事業」「太陽光発電事業」「定置式コンクリートポンプレンタル」「不動産賃貸事業」などを行っている。現在は東日本を中心に16拠点、関連会社を



現場では同じ目標に向かってチーム一丸となり業務を遂行する

含めると約250人体制で事業を推進している。

佐藤社長はコンクリート圧送工事業の施工技術の向上、安全施工の確保、経営の改善などに関する事業を行い、建設産業の発展と公共の福祉への寄与を目的とする「全国コンクリート圧送事業団体連合会」の代表も務めるなど、業界においても確固たる地位を築いている重鎮の一人だ。

**●キメ細かい指導と手厚い支援**

ヤマコン社では入社後の1カ月間で集中的に綿密な新人教育を行う。まず、最

初の2週間は本社研修を実施。就業規則や安全教育、コンクリート圧送に関する基礎知識の修得を目指す。その後の2週間は本社併設の山形営業所での現場研修となり、先輩社員のもとで各現場を見学しながら仕事の流れを習得する。研修を終えると各任地に配属され、指導役となる先輩オペレーターのサポート係として勤務を開始するという段取りだ。十分な知識を得てから現場で働くため、未経験でも安心して働けるのが嬉しい。

また、仕事に必要な「大型自動車運転免許」や「コンクリート圧送施工技能士」などの資格取得も推進している。大型免許を取得

するための費用は会社で負担するなど支援も手厚い。

建設業といえば、重労働なイメージを抱かれがちだが、同社では従業員の負担を軽減し少しでも快適に働けるように働き方改革にも力を入れている。さらに、男性従業員の育児休暇の取得実績もあり、現代に適応した職場環境を今後も追求していく予定だという。

**●他者との連携が成長のカギ**

同社で最も重要となる要素が「コミュニケーション能力」だ。安全に作業を行うためにも、周囲の人々と声かけを励行し、円滑な連携が求められる。そうした連携に注力することで、実際に、工事が終了すると感謝されたり、新たな現場に指名されたりすることも少なくないのだという。高所や地下など難しい現場もあるが、自分が携わった仕事



資格の取得支援や働き方改革など従業員の働きやすさを重視

が形として地域に残ることは従業員にとって大きなやりがいとなるに違いない。

また、日々の業務を継続する上で力持ちである必要はないが、作業の中で効率的に体力を使うコツをつかみ、適応していくことができるはずだ。

ヤマコン社では、さまざまな現場での経験や成長を軸に、指導係、専門職、営業職、管理職などのポジションに挑戦する機会が公平に与えられる。自分が培ってきた経験を活かして多様なキャリアアップを将来的に望めるのも、同社の魅力の一つだろう。

「キャリアデザイン」を考える一冊  
**仕事・資格 2025 好評既刊**  
**GUIDE BOOK**  
将来憧れの職業に就くためには、どのような資格を取得すればいいか。本誌では、さまざまな仕事を紹介し、業務内容や必要な資格等の情報を一挙大公開します。  
21業種 177職種 218資格  
お問い合わせ ライセンスアカデミー  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1656

**がんばれ! 2025 好評既刊**  
**青森県の高校生**  
青森県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載!! 就職までのスケジュールや面接・小論文・作文試験対策など、「間違いない進路選択」の実現をサポートします。  
▲2025年度版  
先輩たちが語る! **進学・就職成功体験談**  
高校生を全力で応援 **企業インフォメーション**  
求人募集 **チェックシート**  
お問い合わせ ライセンスアカデミー  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1656

**協和運輸倉庫株式会社**  
空間と物流のクロスロード  
●基幹事業 倉庫サービス、物流サービス、人材派遣、情報システム  
●設立 1962年(昭和37年)  
●資本金 1億円  
●従業員数 147人(令和6年4月現在)  
●会社の強み・社風  
宮城県を中心とした倉庫管理・流通加工や、東日本エリアへ物流サービスを展開している会社です。安全でスピーディーな輸送・安保管し運ぶ物流から、心の商品管理、環境によりモノの価値を高めやすい物流を提供する物流へ対応します。  
〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3-6-10  
TEL 022-237-7311  
URL https://www.kyowa-unyu-soko.co.jp/

**東洋ワークセキュリティ**  
安全・安心な社会づくりのプロとして  
●基幹事業 警備、総合セキュリティ、建物サービス(管理・清掃)、防犯システム販売  
●設立 2009年(平成21年)  
●資本金 40,000,000円  
●従業員数 3,000人  
●会社の強み・社風  
東北で安定した経営基盤を作り、技術向上に取り組むと共に、関西地方への事業拡大など積極的なチャレンジをしています。など、警備業務のほか、指し客には「安全・安心・導教育や事務管理、営業環境」をキーワードに質の等の多彩な職種があり、得意サービスを提供する 意分野で活躍できます。  
〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-7-18  
TEL 022-225-5068  
URL https://www.tw-s.co.jp/

**医療法人松田会**  
大切な時間を、大切な人と自分らしく  
●基幹事業 病院・クリニック、高齢者福祉施設、認可保育園  
●設立 1982年(昭和57年)  
●資本金 50,000,000円  
●従業員数 1,600人  
●会社の強み・社風  
医療法人松田会の強みは、急性期から在宅支援まで一貫した医療福祉サービス提供を通して、安心とぬくもりを通して、地域の方々への幸せづくりのお手伝い同士でも優しさを持ることができることです。 ち、思いやる社風です。  
〒981-3217 仙台市泉区沢字立田屋敷17-1  
TEL 022-378-0824  
URL http://www.matsuda-hp.com/

# 関東・首都圏 高校内に公営塾「ことのぼ」 北信地域の高校生支援

産業教育振興会 第一支会

茨城県立  
太子清流  
高等学校

## 公営塾「ことのぼ」開塾を地元・太子町が支援 「未来探究」で地元企業と弁当を協働開発

茨城県立太子清流高等学校（茨城県久慈郡太子町、細貝雅之校長）は、茨城県立太子第一高等学校と茨城県立太子第二高等学校の精神を受け継いで平成16（2004）年4月に誕生した。今年度で創立21年目を迎える気鋭の高等学校として知られる。本稿では、同校の特徴と特色ある取り組みについて紹介する。

### 夢の実現を後押しする2学科 1年次からキャリア教育を展開

茨城県立太子清流高校は、「自律」「創造」「友愛」を校訓に掲げ、「農林科学科」と「総合学科」の2学科を設置している。農林科学科では、1年次に農業と林業についての基礎を学び、2年次以降は「農業科学コース」と「森林科学コース」のいずれかのコースを選択し、専門性を高めて

自然豊かな環境に位置する茨城県立太子清流高等学校



いく。地元の特産品である地鶏の奥久慈しゃもの飼育やスマート林業の実現に向けたドローン資格の取得講習、またシタケの原木栽培に使用したクヌギの廃材を利用したオオクワガタの飼育など、ユニークな取り組みを数多く行っている。

総合学科では、1年次には全員が共通の授業を受け、2年次からは希望進路に応じて「人文科学系列(文系)」「自然科学系列(理系)」「福祉系列」のいずれかを選択し、学習する。進学、公務員、民間企業への就職など、幅広い希望進路を、生徒一人ひとりにおいて実現するため、習熟度別の授業や少人数制の授業、課外

授業等を実施すると共に、1年次から3年次まで系統的なキャリア教育を行う。特に、福祉系列では町内の福祉施設の協力のもと福祉実習を行い、介護福祉士実務者研修の資格を取得することもできる。

### 2年次に協働開発の弁当が完売 生徒に手厚い太子町の多彩な助成

特色ある取り組みを多数行っている同校だが、その中でも特に注目を集めているのが、総合学科2年次の「未来探究」だ。

今年度は地元企業と連携し、生徒のアイデアを実現した「地域おこし弁当作り」に取り組んだ。7月には協力事業者にて試作を依頼した弁当の試食会を行い、事業者の担当者と意見交換を重ねた。その後9月に町役場での事前販売を経て、10

月に行われた文化祭「輝流祭」での一般販売では11時過ぎには完売してしまうほどの人気ぶりとなった。試行錯誤を繰り返しながらも最終的に形にできたことは、生徒たちにとってかけがえない経験になったに違いない。

また、象徴的なのが、地元・太子町の支援を受けて、公営塾「ことのぼ」が令和5年9月に開塾したことだろう。「高校生が夢を見つけ、巣立って欲しい」「放課後の居場所にしたい」という思いから高校内の合宿所に公営塾が設立された。お互いが密に連携を図り、個々のレベルに合わせた学習支援・進路指導、さまざまな体験学習などを行っている。運営時間は、月曜日から金曜日、夕方4時から夜9時までとなっている。

これ以外にも、例えば、通学支援として定期券購入費用の半額の補助（上限3万円）や実用英語技能検定の受験希望者には検定料やテキスト代の補助、森林整



昨年9月に開塾し、生徒の夢や学習を支援している公営塾「ことのぼ」

備の担い手の育成として作業着の支給やドローン資格の取得補助なども太子町が支援している。

平成20年度からは農林科学科において全国募集をスタートさせているが、令和7年度入試からは総合学科でも全国募集を実施する。両学科とも地元・太子町の豊かな自然や多様な産業を活用し、町全体を学びの場として、同校ならではの実践的・体験的な学習環境の実現を目指すという。

新たな全国募集においても住宅費の補助や下宿・家賃等の費用の補助（月額上限3万円）などがあり、太子町の手厚い支援のもと、多くの生徒が特色ある太子清流高校で学び、社会で活躍することに大きな期待が寄せられている。

## Event Report 情報交換会

## 高校生の熱気あふれる進路イベント 大規模ガイダンスで進路探しに手応え

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー（本社東京・新宿区）は、就職希望の高校生に向けた就職支援イベントを、高校内はもちろん、校外や各種施設等においても開催している。圧倒的な現役高校生の動員が見られた多目的スポーツアリーナ ビッグハット（長野市）で開催された「進学・就職合同 進路ガイダンス」についてレポートする。

### 長野県産業教育振興会と共催 900人を超える高校生が来場

進路情報研究センター・ライセンスアカデミーは、長野県産業教育振興会第一支会（事務局・長野市）と連携して「進学・就職合同 進路ガイダンス」をビッグハットで開催した。

これは、高校生が卒業後の進路を選択する上で有益

な情報を得ることを目的とする進学・就職イベント。当日は、大学・短期大学が82ブース、専門学校が118ブース、企業が66ブースを出展し、900人以上の高校生が来場するなど、会場は熱気に包まれた。

企業の担当者から直接説明を聞こうと就職希望の生徒約400人が積極的にブースを訪問して熱心に耳を

傾けている姿が会場の至るところで見受けられた。

### 高校生・企業担当者ともに満足の声 来年度はさらに充実させて開催予定

今回参加したある高校生は「名前知らない会社でしたが、実際に説明を聞いてみて興味が湧いてきました」「あまりなじみのない業種でしたが、自分には合っていそうな企業に感じられました」など、地元の優良企業の説明を聞いて興味が湧いた生徒が少なくなかったようだった。

一方、企業の人事・採用担当者からは「魅力的な生徒にたくさん出会うことができ、感謝しています」「高校生に当社に対する興味を持っ

てもらえる効果的なイベントだと感じました」といった好意的な感想が多く聞かれた。また、「昨年もこのイベントに参加しましたが、その時に説明をした生徒が当社の採用試験を受けて内定につながり、今年も期待して参加しました」といったコメントも寄せられるなど、鮮度の高い企業側の本音を聞くことができるイベントに対する関心の高



大勢の高校生が詰めかけ、会場は熱気に包まれた

さがうかがわずつつ、大盛況のうちに幕を閉じた。

今回のイベントを手がけたラ社の担当者は「今後も進路選択を控える高校生にとって有益な情報を提供できる場を創出していくつもりです」と、熱く語った。

同社では会場周辺地域の高校や企業等の意向を踏まえながら、来年度以降もさらに充実した進路ガイダンスを開催していく予定だ。

**会員企業 キュリア教育 支援協議会**  
高卒採用は宝の山  
森部好樹 著、日経BP社 発行

成長企業は 高校新卒者を 積極採用していた！  
将来の伸びしろが大きく、多彩な現場で活躍できる高校新卒者の採用実態、社員のインタビューなどを豊富に掲載。スタート・アップ、ベンチャー、中堅・中小企業のための理想的な人材獲得戦略を指南する一冊です。

お問い合わせ **キュリア教育支援協議会**  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1659(ライセンスアカデミー内)

**太陽鋳油株式会社**  
人と人の想いを未来へつなぎます

●基幹事業 エネルギー販売  
●設立 1971年(昭和46年)  
●資本金 44,000,000円  
●従業員数 900人

**会社の強み・社風**  
当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営61店舗のネットワークを有しています。充実した社内教育制度で社員をサポートしますので、成長する喜びが感じられるキャリアプランが描けます。

〒1103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-8-1 TT2ビルディング6F  
TEL 03-5641-5215  
URL https://www.taiyo-koyu.co.jp/

**株式会社リーテム**  
資源を循環し、持続可能な社会を実現

●基幹事業 資源のリサイクルおよびリユースなど  
●設立 1909年(明治42年)  
●資本金 1億円  
●従業員数 173人

**会社の強み・社風**  
当社は「資源のリサイクルおよびリユース」「製鋼原料および非鉄貴金属原料の売買」「建築物・工作物の解体・移設・撤去」などの事業を展開しています。リソーステクノロジーとエコマネジメントを推進し、

実践しています。仕事を通じた教育を中心に、社員それぞれの役割や目指す姿、キャリアなどに合わせた多彩な研修と充実した自己啓発制度を展開し、社員一人ひとりが個性を伸ばし、力を発揮するためのサポートを行っています。

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-10  
TEL 03-3258-8586  
URL https://www.re-tem.com/

**NEX NIPPON EXPRESS 日本通運株式会社 フォワーディングビジネスユニット**  
迅速・安全、高品質な物流を提供し、社会の発展を支える

●基幹事業 物流事業全般および関連事業  
●設立 1937年(昭和12年)  
●資本金 701億7,500万円  
●従業員数 34,299人

**注目のポイント**  
長期ビジョン「グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー」の実現に向けて「社員が自ら考え、主体的に行動する自律型人材の育成」をミッションに掲げ、社員能力開発を推進・支援するさまざまな取り組みを

実践しています。仕事を通じた教育を中心に、社員それぞれの役割や目指す姿、キャリアなどに合わせた多彩な研修と充実した自己啓発制度を展開し、社員一人ひとりが個性を伸ばし、力を発揮するためのサポートを行っています。

**会社の強み・社風**  
網羅した輸送モードと国内・外の豊富な倉庫・営業所、庫拠点を駆使し、消費海外49カ国に718拠点を擁する当社では、多様な事業を展開し、海・空のフィールドで、多彩な事業を展開しています。

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町2  
TEL 03-6284-6011  
URL https://www.nittsu.co.jp/

【フォワーディングビジネスユニット 各事業所】  
成田空港支店、羽田空港支店、横浜国際輸送支店、京浜港ターミナル支店、東京海運支店、東京ロジック支店、ユニット各事業所(営業、事業統括部他)

# 東海・北陸 向上する利便性に課題 「企業文化活動」の推進



## 石川県立 翠星高等学校 専門科目に重点を置いた多様な学びを展開 求人票のデジタル化による就職意識の変化

石川県立翠星高等学校（石川県白山市、谷正一校長）は、農業教育を通して地元の食や農業、環境問題に積極的に関わり、地域の活性化に貢献する意欲と態度を備えた人材の育成を目指している。進路指導課の清水正史教諭を訪ね、興味深いお話をうかがった。

### ●幅広い志望進路に対応

令和6年、本校は創立147周年を迎えました。平成12年度に「石川県立松任農業高等学校」から現在の「石川県立翠星高等学校」への改称を経て、現在は県内唯一の単位制農業専門高校となっています。

「総合グリーン科学科」の単科制のもと、「生物資源」「食品科学」「環境科学」の3コースを設置し、食・農・環境の中堅専門人材の育成に取り組んでいます。1年次は、全員が共通科目を履修し、2年次からは志望進路に合わせてコースと分野を選び、専門的な学び

を深めていきます。

生物資源コースは、農作物の栽培や活用に関する基礎のほか、6次産業化やバイオテクノロジーなどの先端的な農業を学びます。

食品科学コースでは、食品の加工・分析や衛生管理に関する知識・技術を修得します。実験や実習を行うほか、製造したジャムやクッキーなどの販売活動を通して食品業界で活躍できる人材育成を目指します。

環境科学コースは、主に地域環境の設計やデザイン、測量等を学びます。「環境設計」「造園」の2分野があり、農業土木設計や施

工、造園技術・設計を通して地域活性化に貢献する知識と技術を身につけます。

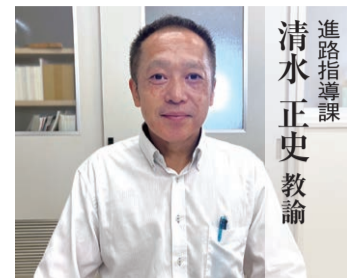
### ●思わぬ盲点に直面

令和5年度から、ハンディ株式会社（本社東京・港区）の「Handy 進路指導室」という求人票管理システムを導入しました。それまでは、本校に届く膨大な量の求人票を教員が1件ずつ手作業でデータ入力する必要がありました。それを元に作成した「一覧表」や「求人票をコピーした冊子」を各教室に置くようにしていましたが、企業説明会などのイベント前になると「紙の求人票を見たい」という生徒の行列ができることも珍しくありませんでした。

現在は、学校に届いた求

人票をPDF化し、ハンディ社のシステムにアップロードするだけで求人情報が自動的に公開されるようになりました。デジタル化によって、生徒は「いつでもどこでも」求人票の閲覧や検索が可能となり、特に、自宅でスマートフォンを見ながら保護者と進路相談ができるようになったのは、大きな変化の一つだと言えるでしょう。

しかし、紙媒体で探していた頃と比べると、生徒は「手取り20万円以上」「休日120日以上」などの待遇から求人票を絞り込むようになりました。検索機能は素晴らしくともありがたいのですが、利便性が高まったことによって、「生徒に見つけてもらえない企業」が出てくるようになってしまった。紙の求人票を見る中で、気にもとめていなかった企業と出会うこともありましたが、手軽に企



進路指導課 清水正史 教諭

業研究ができるようになった一方、紙のパンフレットや資料に目を通す機会は激減しました。地元の中小企業に生徒の目を向けさせたいという思いがありますが、どちらが良いとか悪いとかの問題ではなく、このあたりはなかなか難しい状況です。

デジタル上で最初から絞り込み過ぎることなく、さまざまな情報を集めて企業を比較していく姿勢が求められるでしょう。企業見学や進路講話などの対面の進路行事を通して、生徒の選択肢や視野を広げていくことが今後の課題の一つだと捉えています。



## 業務と「企業文化活動」による人材育成 将来を担う社員の精神と実力を育む

産業用から家庭用に至るまで、あらゆる形態の燃料とエネルギー機器を提供し、地域のエネルギーインフラを支えてきた大森石油株式会社（本社愛知・一宮市、大森輝英代表取締役社長）。社員の「人間力」育成の場と位置づける企業文化活動とは一体何か。

### ●エネルギーで地域を支える

尾張地域を中心に、愛知県内に24カ所のサービスステーション（SS）を構える大森石油株式会社は、昭和23年の設立以来、地域のエネルギーインフラ整備に貢献してきた。顧客の安心・安全・快適・経済性

を第一に考えたさまざまな事業を展開している。

具体的には、給油をはじめ、自動車の車検・整備、リペアや洗車・コーティング、保険、カーリースなどを基幹事業とし、地域に根ざしたSSになれるよう常に顧客のニーズに合わせたサービスを提供している。

### ●企業文化活動で人間力を育成

大森石油株式会社を語る上で欠かすことができないのが、「企業文化活動」だ。同社はこの企業文化活動を

人材育成の場として位置づけ、企業文化活動に関する時間を勤務扱いにしているのだという。現在は、「野球部」と「音楽部（オーモリウインドアンサンブル）」が活動し、野球部は主に午前8時～正午、あるいは午後1時～夕方5時までの4時間、音楽部は夕方6時～夜の9時の間に練習を行っている。

企業文化活動における試合や演奏会も業務の一環だ。企業文化活動を業務として位置づける背景には、活動を通して得る学びから仕事に通じる部分を見つけたいとの期待が隠されている。野球部は昭和40

年に創設され、社会人軟式野球の全国大会でこれまで4度の日本一に輝いてきた。部員数は21人で、週に2回程度活動しており、市内の中学校野球部を対象とする野球教室も開催する。選手の中には、全国高等学校野球選手権大会や全日本大学野球選手権大会の出場経験がある社員も多数在籍。地域住民や一般社員が「強い野球部がある」と自慢できるチームを目指している。

一方、昭和44年に発足したのが音楽部だ。「礼儀正しく」「下積みの練習を大切に」「品格のあるバンド」をモットーに掲げる。14人の社員が月に6回程度練習を行っているといい、年に一度の定期演奏会やイベントのオープニングでのパフォーマンス披露と



SS店長や副店長として活躍しながら部活動に所属する社員も多く在籍

いった機会が用意されているほか、地域の中学・高校の吹奏楽部から依頼を受け、演奏指導も行っているという。

経営管理部でリーダー職を務める堀田真氏は、「企業文化活動の中で人間力を向上させて、いずれはリーダーとして会社を牽引していく役割を担って欲しいと思います」と、期待をにじませる。

就職した企業で仕事と好きなことを両立させながらキャリアアップを続けていける環境は、大きな魅力の一つに違いない。



音楽部員と外部アーティストによる定期演奏会では約1,300人の観客を魅了

**スズキ株式会社**

小さなクルマ、大きな未来。

●基幹事業 四輪車・二輪車・船外機・電動車いすなどの開発・製造・販売  
●設立 1920年(大正9年)  
●資本金 1,383億7,000万円  
●従業員数 16,955人

会社の強み・社風  
使いやすい・楽しさ・驚きをキーワードに、さまざまなモビリティを自社で企画から販売まで行っている輸送機器メーカーです。徹底し、お客様にスズキのモノづくりに取り組む。価値ある製品をおくりの根幹を表す、届けます。

〒432-8611 浜松市中央区高塚町300  
TEL 053-440-2088  
URL https://www.suzuki.co.jp/

**ENEOSウイング東海支店**

素敵なカーライフをお届けします!!

●基幹事業 石油製品・自動車用品・保険の販売、オートリース、車検整備  
●設立 1951年(昭和26年)  
●資本金 1億円  
●従業員数 2,112人(グループ全体)

会社の強み・社風  
物流インフラ企業として社会を支える当社では、車検や洗車、リペアなど、充実のカーケアサービスを活用し、社員一丸となって業界お客様との強い関係性をNo.1を目指し、新規事業を構築しています。挑戦にも果敢に取り組む戦を恐れない社風で、ことができます。

〒440-0888 愛知県豊橋市駅前大通2-81 emCAMPUS EAST4F  
TEL 0532-57-3088  
URL https://www.eneos-wing.co.jp

**JTEKT 株式会社ジェイテクト**

No.1 & Only Oneの技術

●基幹事業 自動車事業、産機・輸送事業、工作機械・システム事業  
●設立 1935年(昭和10年)  
●資本金 455億9,100万円  
●従業員数 45,717人

会社の強み・社風  
トヨタグループ主要13社の1社として、私たちにしかできないNo.1 & Only Oneの技術で幅広く、深く、社会に貢献してきました。新たな技術を進化させることで、持続可能な時代のニーズを捉え、社会の実現に向けた取り組みを進めています。

〒448-8652 愛知県刈谷市朝日町1-1  
TEL 0566-25-7323  
URL https://www.jtekt.co.jp/recruit/

**DOWA DOWAサーモテック株式会社**

唯一の大手熱処理総合メーカー

●基幹事業 各種熱処理設備の設計・製造・販売、熱処理設備のメンテナンスなど  
●設立 2006年(平成18年)  
●資本金 10億円  
●従業員数 1,899人

会社の強み・社風  
素材をより良い素材に変える熱処理技術において、大手では唯一、設備を作りながら素材の加工も行う総合熱処理メーカーです。3年で一人前を目指す。成長をサポートします。一緒に会社を支える存在として頑張ります。

〒467-0854 名古屋市中区瑞穂区浮島町1-1  
TEL 052-693-0800  
URL https://www.dowa.co.jp/thermo-tech/

**フジパングループ本社**

「本仕込」のフジパンです!

●基幹事業 パン・和洋菓子の製造と販売のほか、物流、パン製造直売店の運営など  
●設立 1951年(昭和26年)  
●資本金 46億8,200万円  
●従業員数 約14,470人

会社の強み・社風  
フジパングループでは、製パンのみではなく四つの事業を展開しています。「ホールセール」「リテイリング」「デリカ」「ロジスティクス」グループ全体で多彩な食品をお客様のニーズにお応えしています。

〒467-8651 名古屋市中区瑞穂区松園町1-50  
TEL 052-831-5152  
URL https://www.fujipan.co.jp/company/

# 近畿・中国・四国 警備業界 施設 警備 イベント 警備 の仕事 自らの成長を促す環境

## 株式会社 AOS 人的警備で施設やイベントなどにおける安全・安心を守る 社員自身の「積極性」と「責任感」が成長につながる職場環境

株式会社 AOS (本社・神戸市、榊井功也代表取締役) は、関西・中部を中心に、施設やイベント等で警備員を配置する警備事業を展開している。管理部採用グループ責任者・所康夫部長を訪ね、事業内容や社員に対する充実したサポート、求める人材像などについてお話をうかがった。

### 施設・イベント警備に注力 性別問わず働きやすい環境

平成 21 年の創業以来、株式会社 AOS は警備事業に注力してきました。警備業とひと口に言ってもその仕事の幅はとて幅広く、「機械警備」や「輸送警備」など実にさまざまです。

当社では主に、施設などの決められた場所に常に警備員が常駐して安全を保つ「人的警備」に力を入れています。特に、商業施設や工場、マンション、また病院や介護施設、リゾート施設、あるいはホテルや金融機関、美術館などといった多様な場所における「施設警備」と、スポーツ・芸能イベントや音楽コンサート、花火大会、冠婚葬祭といった季節の催しなど、配置する人員を必要とする施設における「イベント警備」の二つが当社の基幹事業となっています。現在は、関西・中部地方を中心に実施していますが、今後は全国への展開も図っていきたく

と考えています。

同じ警備の仕事でも、その内容や特徴、働く中で気をつけるべき場面などは異なります。例えば、施設警備は施設の出入り管理や各出入口の開錠・施錠、そしてそれらを行うための巡回点検などが主な仕事です。日々同じ業務の繰り返しですから、さほど難しいことはないかもしれませんが、しかし、それゆえ、逆に施錠を忘れてたり電気を消し忘れてたりと、油断やミスにつながりかねないのも事実です。そのため、施設警備では働く人々の「手堅さ」が重要となります。

一方、イベント警備では手堅さよりも、むしろ必要とされるのは、会場の雰囲気を守るためにもイベントに参加している人々のテンションに私たちも合わせて警備に当たるといった構えです。会場案内やアナウンスなども、その時の環境に合わせてつつ、安全を守る必要があるのがイベント警備というものです。

現在、当社で募集をしているのは、現場を中心に働く「一般警備職」です。この職種で働いている社員の男女比に差はさほどなく、性別問わず活躍してくれています。屋外勤務や体を動かすことが多い仕事であるため肉体労働のカテゴリーではありますが、必ずしも重たい荷物を運ぶ仕事が多かったり、力や体力のある人しか働くことができないというわけではありません。業務に必要な道具で最も重いものでも、懐中電灯やイベント警備等で使用するトランジスタメガホンといったものばかりです。肉体労働ではありますが、常に体を酷使しなくてはならない仕事ではないため、経験がなくても働きやすい職場であると考えています。

### 自然体のコミュニケーション 自身の成長につながる積極性

高卒新卒者採用で重視しているポイントは、自然な会話ができるかどうかという点です。高校生のみなさんが、学校での就職活動サポートで面接マナー等を身につけ、本番でそれを一生懸命やろうとしている頑張りはヒシヒシと伝わってきます。しかし、当社では就活時に限定された立ち居振る舞いではなく、自然体のみなさんを知りたいと考えているのです。入室後の元気な挨拶や面接時のナチュラルな受け答え、私たちとしっかりとしたコミュニケーションが取れていれば、それで十分です。

また、自分の言葉で話せているかどうかという点に

も注目しています。面接マナーと同様に、準備してきた通りに回答しようとするあまり、矛盾が生じてしまう傾向にありますから、面接では自分の考えを自分の言葉で話せることが好ましいでしょう。

そうした自然な会話やコミュニケーションは、社会で働いていく中でも生きてきます。当社でいえば、ほかの社員と連携して業務に当たることもありますし、施設やイベントに足を運んだ人々に対応する時もコミュニケーション能力は欠かすことができません。もう少しいえば、周囲と関わろうとする積極性が重要です。積極性が醸成されていないと、結果として十分なコミュニケーションを取ることができず、仕事の評価につながらないということも十分予測されます。

積極性は、会社が社員に求める人物像にも通ずる部分です。高校新卒新入社員は、同年代の大学新卒者が就職してくるまでの 4 年間、積極的に仕事に携わることで、学歴分の穴埋めができるというのが持論です。積極的であれば、その分与えられる役割も大きくなっていくため、必然的に本人の責任感も強くなっていきます。自ら多くのことに挑戦していくことで、失敗が「次につながる」良い経験に昇華し、今度は問題解決力につながっていきます。積極性があるというのは、目標達成のために失敗の原因を解決する力を持っているということと同義で、その力は必ずや社会でも必要とされるものです。



管理部採用グループ責任者 所康夫 部長

### 自分で決めることの重要性 社会人として責任感を育む

就職先を決める際、「やりたいこと」で企業を決めていくというのは確かに有効でしょう。しかし、高校 3 年生から自分のやりたいことを探している、どうしても時間が足りません。その結果、自分で決めることなく周りの意見に従い企業選びや就職活動を行う人が少なくない印象があります。驚かれることが少なからずありますが、当社では入社理由を問うことはありません。「お給料が高いから」「安全に一人暮らしがしたいから」などの理由でも歓迎します。ただし、その理由は自分自身で決めたことであって、それを目標に能動的に働くことを期待しています。他者が決めると、失敗した時に周りに責任転嫁してしまいかねません。しかし自分で決めたことであれば、仮に失敗したとしても、自分の判断で何が間違っていたのか、どうすれば成功するのかを知らうとするアプローチが生まれるはず。これは、問題解決力の会得につながる大きな一歩です。小さな理由でも自信を持って自分自身で決断し、社会人としての人生を歩むようにしましょう。当社はみなさんが決めた道を応援します。

### 本紙記者の目 日常生活を支える手厚い支援

株式会社 AOS では、社員の日常生活をサポートする制度が充実している。

例えば、社会人になるに当たりひとり暮らしを始めたい新入社員に対しては「スタートアップキット」を提供する。家具・家電といった大きなものから、布団や調理器具、バスタオル・フェイスタオルのような日用品も含め、スタートアップのために必要なものを会社で用意している。新入社員は靴一つで社会

人としての新生活を迎えることができるだろう。

そのほか、病気や体調不良になった際の病院への送迎・案内、食料・飲料等の提供など、慣れない土地で生活する不安な気持ちを支えるようなサポートも行っている。

また、昨年から動画配信サービスのベーシックプランの無料提供を始めるなど、勤務時間外や自宅で社員がノビノビと過ごせる支援も手厚い。

## 株式会社 AOS

合言葉は「信じるよりも確かめよ」

- 基幹事業 総合警備保障事業、防犯・防災に関するコンサルティング、交通量調査、警備用品の製作・販売 など
- 代表者 榊井 功也
- 設立 2009年(平成21年)
- 資本金 40,000,000円
- 従業員数 350人

### 会社の強み・社風

関西地方を中心に、警備に関するさまざまなサービスを日本全国で展開している当社は、個性に合わせて柔軟な働き方を選択できることが特徴です。また、会社見学にかかる交通費を全額負担したり、ひとり暮らしの支援をしたりするなど福利厚生にも力を入れています。

### 仕事紹介

**重厚なバックアップ体制を完備 お客様の要望に応じたサービスを提供**  
商業施設や病院などイベント警備)の三つのサービスを中心に展開しています。そのほか「巡回警備」、商業施設のお客様のニーズとコストに合わせた「総合提案」を行っています。

経験を積みながら、チームをまとめる統率力を身につけていただきます。その後、適性を考慮しながら、指導教育や管理業務まで行うこともあります。

### 先輩からのメッセージ

**藤原 遼子さん**  
所属 本社 管理部  
令和5年4月入社  
岩手県立 不來方高等学校  
一つ一つのていねいさが求められます。そのため「失敗しても良い」ではなく「失敗しないようにしよう」と意識が変わりました。身近な上司や先輩の支えもあり日々頑張っています。



【本社】〒650-0038 神戸市中央区西町35三井神戸ビルディング4F  
TEL 078-322-2260 URL http://www.sc-aos.co.jp/

【京都オフィス】〒612-8002 京都市伏見区桃山町山ノ下32 MOMOテラスAOS事務所  
【大阪オフィス】〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町11-7 上本町グランディビル902  
【大阪西オフィス】〒553-0003 大阪市福島区福島1-3-11 福島サンアール11号館304  
【三宮オフィス】〒651-0084 神戸市中央区磯辺通3-2-17 ワールド三宮ビル5F  
【関西空港オフィス】〒549-0001 大阪府泉佐野市泉州空港北1 エアロプラザ 地下1F

# 九州・沖縄 活躍する多様な新卒人材 新商品の共同開発企画

社会福祉法人 優輝会・特別養護老人ホーム恵珠苑

## 介護現場でICT機器活用・教育制度も充実 利用者・家族・職員も満足の三位一体サービス

「一人ひとりの命の輝きを大切に最善のサービスを提供する」をテーマに掲げ、福祉への意欲とやりがいを持つ人材の育成に努める社会福祉法人優輝会・特別養護老人ホーム恵珠苑(本社・長崎市、薛本恭理事長)。事業の特色や若手職員への充実した研修制度について迫る。

社会福祉法人優輝会・特別養護老人ホーム恵珠苑の設立は平成10年。介護老人福祉施設の運営を基幹事業とするが、「入居サービス」や「在宅介護サービス」など、多種多様な事業を展開している。

入居サービスでは、細かいケアが行き届く4人部屋の「従来型特別養護老人ホーム」、少数で個性を重視する「ユニット型特別養護老人ホーム」など、利用者の生活スタイルに合った部屋を用意し、高齢者の自立を支援。在宅介護サービスでは、可能な限り自宅で生活を送ることができる「短期入所生活介護事業」



利用者やその家族・職員の全員が輝くサービス提供を目指す

や、日帰りで施設・サービスを利用できる「通所介護事業」を実施する。

また、独立して生活することに対して不安のある高齢者向けに、介護支援機能・居住機能・交流機能を総合的に提供する「生活支援ハウス」や、要介護者をさまざまな面から支援する「地域包括支援センター」の運営などにも力を入れて取り組んでいる。

利用者に対して質の高いケアを実現すると共に、職員の負担軽減を同時に実現することを目指してICT機器を導入している点も特徴の一つだろう。インカムで職員同士が助け合う仕組みを整備したほか、スマートフォンなどを活用した「見守り支援システム」を導入。職員がICT機器を扱うに当たり、eラーニングシステムを用いた動画コンテンツも取り揃えている。

ICT機器の活用にとど



未経験者でも活躍できる最先端の職場環境づくりに取り組む

まることなく、研修・教育体制が整えられているのも嬉しいポイントだ。未経験者対象の初心者向け研修をはじめ、より専門性を高めるためのテーマ別研修など、職員の要望に合った研修制度を用意している。資格の有無に関わらず「やる気とチャレンジャー精神のある人」「笑顔で仕事をしたい人」「人の役に立ちたい人」と思っている人を大歓迎しているため、福祉系学科はもちろん、普通科や商工業系学科の高校新卒予定者の入職も年々増加中だ。

職場環境についても重視しており、各種手当が充実しているほか、働きやすい職場としてユースエールの認定も受けているという。介護の現場に興味がある生徒の企業見学も高校経由で積極的に受け入れている。

長崎市立長崎商業高等学校

## 生徒のアイデアを商品化 企業との協働が経験を深める

長崎市立長崎商業高等学校(長崎市、白石邦俊校長)は令和7年度、創立140周年を迎える。「総合ビジネス科」「情報科」の2学科を設置し、伝統を継承しつつ現代にもマッチした教育を実践し、各種検定試験の合格に向けた指導に注力している。

同校は今夏、3年次生徒および校内活動の商業クラブに所属する生徒が、コンビニエンス・ストア大手の株式会社ローソン(本社東京・品川区)と、長崎に由来するオリジナル商品を共同開発したと発表した。

これは、令和5年12月からスタートした「新商品の共同開発企画」において、生徒から生まれた48のアイデアを選考・商品化したもの。商品だけではなく、商品パッケージや売り場の販促物にも生徒のアイデアやイラストが取り入れられている。

今回、商品化したのは「トルコライス★ボール」と「よかよみかんパン〜長崎みかんも愛されたい〜」の二



コンビニ大手企業との商品開発など、貴重な経験の場が用意されている長崎商業高校

つ。前者はとんかつとナポリタンをカレーピラフで包むことで、長崎の名物「トルコライス」をおにぎりに仕立てたもの。後者は長崎県産みかんの果汁入りゼリーを挟んだパンで、表面のクッキー生地には長崎県産みかんのジュースを使用し、みかんに似た形状になるよう見た目にもこだわったという。

商品は8月6日から約1カ月間、九州エリアのローソン各店舗において販売された。売上金の一部は、被爆の惨状を後世に伝えることを目的に、被爆樹林を保存活用する財源に充てるために長崎市の設置する「クスノキ基金」に寄付された。企業との協働による商品開発を通して、実践的・体験的な学習を深めた生徒の今後の活躍に期待したい。

**博多港運株式会社**

あらゆるものを あらゆる場所へ

●基幹事業 港湾運送業、貨物利用運送業、貨物自動車運送業、倉庫業、通関業等を含む総合物流業

●設立 1942年(昭和17年)

●資本金 1億2,150万円

●従業員数 241人

●社名の強み・社風 博多港を拠点に作業から保管、そして輸送に至る総合物流サービスを行っています。安全・安心・迅速をモットーに、高い専門性を持つ現場力と海陸一貫輸送

〒812-0032 福岡市博多区石城町14-3  
TEL 092-281-7651  
URL https://www.jpht.co.jp/

**YBM 株式会社ワイビーエム**

地下と水の技術とともに

●基幹事業 機械の組立加工・塗装・電気配線・製品部品の保守および荷造りと出荷業務

●設立 1967年(昭和42年)

●資本金 1億円

●従業員数 280人

●社名の強み・社風 「地下と水の技術で明日の美しい地球環境づくりに貢献する」という方針のもと、建設・土木・鉱山・環境関連の機器を製造している機械メーカーです。誰もが働きやすいと感じる快適な職場環境づくりに取り組んでいます。

〒847-0031 佐賀県唐津市原1534  
TEL 0955-77-1126  
URL https://www.ybm.jp/

**社会福祉法人優輝会 特別養護老人ホーム恵珠苑**

「恵珠苑で良かった」施設づくりに取り組んでいます

●基幹事業 介護老人福祉施設、短期入所生活介護事業、通所介護事業、訪問介護事業 など

●設立 1998年(平成10年)

●従業員数 185人

●社名の強み・社風 恵珠苑では、ICT機器(インカム・見守りシステム、タブレット記録など)を導入して利用者に安心して過ごしていただき、職員にも働きやすく・働きたい環境を整えています。無資格・未経験者でも教育体制が整っているため、安心して知識や技術の習得ができます。

〒851-0251 長崎市田上2-15-12  
TEL 095-828-1332  
URL https://yuukikai.jp/

**キングラン九州株式会社**

医療・福祉事業を通じて人々の健康に貢献

●基幹事業 カーテン事業、MICCS事業、福祉車両事業、リニューアル事業など

●設立 1982年(昭和57年)

●資本金 23,000,000円

●従業員数 155人

●社名の強み・社風 医療・福祉施設向けの防炎カーテンのリース販売だけではなく、病院・福祉施設の家具や家電、什器、リノベーションなどに当社の強みです。安心にいたるまで、心で快適な環境づくり施設に関する多様なご要望に対応できること進んでいます。

〒861-8031 熊本市東区戸島町920-8  
TEL 096-389-5211  
URL https://kingrunkyusyuu.company-guide.jp/

**臼杵運送株式会社**

安心と安全を全国へ届ける

●基幹事業 一般貨物自動車運送事業など物流に付帯する事業

●設立 1950年(昭和25年)

●資本金 20,000,000円

●従業員数 1,028人

●社名の強み・社風 全国に23拠点を展開している、創業74周年を誇る総合物流会社です。「入社して良かった」と思ってもらえ、私たちが一緒に挑戦する企業を目指して、成長しながら常に前向きな改革に力を注ぎます。

〒870-0266 大分市大字大在2  
TEL 097-593-1001  
URL https://www.usukiunso.co.jp

**髯コープサービスおおいた**

日々、笑顔を決めず商品配達!

●基幹事業 一般貨物自動車運送業、サービス事業、業務請負事業

●設立 2014年(平成26年)

●資本金 50,000,000円

●従業員数 170人(パート社員含む)

●社名の強み・社風 コープおおいたの配達業務を受託し、大分県下の組合員様へ安心・安全・信頼される商品を誠意と真心を込めてお届けしています。組合員様一人ひとりの声に耳を傾け、配送・対応・仕事品質の向上に努めると共に、商品と一緒にお届けできる仕事です。

〒870-0278 大分市青崎1-9-35  
TEL 097-574-6265  
URL https://www.coopserviceoita.com

**株式会社緒方塗装**

次の、時代を彩る。

●基幹事業 住宅・アパート・建物全般、橋、鉄塔などの建築塗装、土木塗装

●設立 1970年(昭和45年)

●資本金 20,000,000円

●従業員数 39人

●社名の強み・社風 「確かな技術と信用」を合言葉に、全社員が安全第一を心がけています。また、健康で明るい職場環境づくりに努めています。自分への誇りを、優れた技術力を持った技能集団になるための努力を惜しみません。自分を活かす、宮崎で生きる、塗りつないでいく仕事をしてみませんか。

〒880-0055 宮崎県南花ヶ島町341-3  
TEL 0985-22-8091  
URL https://www.ogatatosou.com

**株式会社ハンズマン**

住まいと暮らしのお手伝い

●基幹事業 ホームセンターの運営、発注、品出し、レジ対応、在庫管理など

●設立 1964年(昭和39年)

●資本金 10億5,750万円

●従業員数 1,403人(令和6年6月末時点)

●社名の強み・社風 住まいと暮らしの改善に役立つことを使命とし、お客様のさまざまなご要望にお応えできるような豊富な品揃えと迅速なお取り寄せを強化しています。そのようなおためし精神が「ハンズマンに行けば欲しいものが必ずある」という信頼につながっています。

〒885-0006 宮崎県都城市吉尾町2080  
TEL 0986-38-0847  
URL https://www.handsman.co.jp/

**SIHJ アイ・エイチ・ジェイ**

関わるすべての人を幸せにする

●基幹事業 携帯ショップ運営、OA機器/法人携帯/ウェブサービス販売 など

●設立 2007年(平成19年)

●資本金 81,000,000円

●従業員数 189人

●社名の強み・社風 当社は、携帯電話ショップの運営と企業向けにOA機器や携帯電話・ウォーターサーバーなどを販売しています。お客様がよしている企業です。自ら豊かな生活を送れるよう最適なご提案販売にも力を入れて心掛けています。

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町12-12 第2岩崎ビル3F  
TEL 099-214-3901(管理本部)  
URL https://ihj-recruit.jp/

**キャリア & 就職支援ジャーナル**

第68号

制作・発行 大学新聞社

発行日 令和6年11月29日

発行人 白田 康則

編集人 川 雅也

取材・執筆・編集 加藤 陽一 鬼頭 葵 渡部 真由子 田中 めぐみ 川 井 仁 美 伊藤 美穂 永島 みのり 島崎 八枝 森田 菜

紙面デザイン&DTP制作 三井 加洋子

\*本紙の記事・写真、および図版等の無断転載、複製、転写、翻訳を禁じます。 (V-3330.667615F)

◎大学新聞社 2024 Printed in Japan

●ご意見・ご感想をお寄せください 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 編集 ☎ 03-5925-1668 営業 ☎ 03-5925-1705 E-mail info@daigakushinbun.com URL https://daigakushinbun.com/

モンゴルの教育トピックス vol.7

# 日本の教育機関等との人的交流が活発に

## モンゴルから日本の高校に短期留学 現地開催の日本留学フェアが活況

2022年、モンゴル国は日本との外交関係樹立50周年を迎えた。モンゴルは中国とロシアに挟まれた内陸国で、豊富な地下資源に恵まれる。大相撲を舞台にしたモンゴル出身力士・横綱の活躍など、日本とは幅広い分野で交流・協力が進んでいる。本稿では、モンゴル現地の日本語教育事情をはじめ、現地の若者と日本の高校生らとの相互交流の取り組みや9月14・15日にウランバートル市で開催された「日本留学フェア in モンゴル」の様子についてレポートする。

### 小・中・高一貫教育が基本 日本語学習者数は第20位

文部科学省によると、モンゴル国は初等教育5年間、前期中等教育4年間、後期中等教育3年間の「5-4-3制」で、義務教育は6～15歳の9年間となっている。公用語はモンゴル語。国際交流基金（本部東京・新宿区）によれば、小・中・高一貫教育が基本になっているのだという。

同基金が昨年3月31日に公表した『2021年度海外日本語教育機関調査報告書』によると、モンゴルにおける日本語学習者は21年度時点で1万3,334人。18年度実施の前回調査と比べて1,579人（13.4%）増加して、世界の国・地域別では前回調査時の第23位から順位を上げて第20

位となった。

モンゴルでは2007年度より、英語が第一必修外国語、ロシア語が第二必修外国語となった。学校によっては、選択もしくは選択必修の第三外国語として日本語や中国語、韓国語などが教えられている。小中高一貫教育を行う教育機関では、小学校低学年から日本語を教え始め、高校卒業時には同基金と日本国際教育支援協会（本部東京・目黒区）が運営する「日本語能力試験（JLPT）」のN4程度を目標としていることが多いという。

日本式の制度を取り入れた教育を行っている学校としては、新モンゴル小中高一貫学校（モンゴル・ウランバートル市）、新モンゴル日馬富士学園（同）などがある。大学においても日

本語を主専攻で学ぶことができるなど、さまざまな教育機関で広く日本語学習の機会が提供されている点がモンゴルの日本語教育の特徴だという。

### 柳川高等学校と提携して モンゴルの生徒が日本留学

モンゴルの日本語教育に関する直近の注目トピックスとして、ウランバートル市内にある日本語教育機関の「できる日本語学習センター」に在籍する生徒が柳川高等学校（福岡県柳川市）で学ぶ留学活動等について紹介したい。

できる日本語学習センターは21年にウランバートル市内に設立された日本語教育機関で、年間のべ300人程度の学習者が学んでいる。日本語学習以外に、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO、本部・横浜市）が運営する「日本留学試験（EJU）」の出題科目の数学・物理・化学の試験対策勉強などにも対応している。

23年からは日本の柳川高校と提携し、短期または長期留学を希望するモンゴル現地の生徒を同校に送り出している。短期プログラムは年に2回、夏と冬に行うもので、モンゴルから訪れた生徒たちが柳川高校の生徒らと一緒に授業を受けて部活動に参加する。モンゴルの生徒たちにとって、同世代の高校生らとの交流を通して、学習の方法や価値観の違いを知り、自分自身を見つめ直す貴重な体験となっているようだ。

できる日本語学習センターによると、柳川高校への短期留学を契機に、日本での長期留学を希望する生徒も少しずつ増えているのだという。実際に、同学習センターでは23年からの一年間で、42人が短期留学に、3人が長期留学に臨んでいる。モンゴルでも後期中等教育の3年間は日本と同様に進路を決める大事な時期で、日本での留学体験の好影響が期待される。

また、日本の宮崎県都城

### 柳川高等学校とモンゴルの若者の交流



柳川高等学校の図書室で日本のマンガを読むモンゴルからの留学生ら

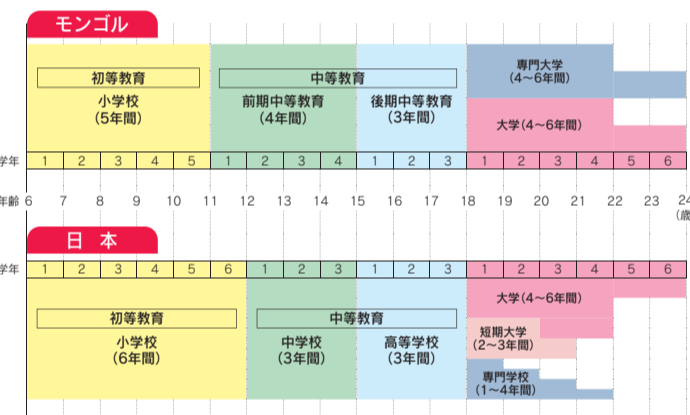


留学経験が進路選択の幅を広げる



日本・モンゴル双方の生徒が学び合う

### 日本・モンゴルの学校教育制度（概略）



\*外務省・文部科学省の発表資料などをもとに編集部で作成。いずれも複数存在する学校系統・ルートの中から代表的なものを抜粋しているため、修業年限や接続の仕方など、これによらないものもある。また、所定の学校卒業・修了、指定単位の修得等を基礎資格として実現する他の学校等への編入学については基本的に割愛。なお、海外諸国・地域に関しては、現地の制度変更等により、ここに示す情報と最新の状況が異なる可能性がある

### 日本留学フェア in モンゴル



折り紙などの日本文化を体験する参加者



進路情報誌から日本留学情報を収集した



9月14・15日に開かれた会場には二日間のべ400人以上の来場があった

市とモンゴルのウランバートル市の間では、両市の中学生・高校生の相互訪問等が継続的に行われている。

二つの市の交流は、1990年の民主化・市場経済化の直後で物資不足・電力不足に困っていたモンゴルに、国立の都城工業高等専門学校（宮崎県都城市）が風力発電機を92年に寄贈したことで始まった。これが都城工業高専とモンゴル国立科学技術大学（モンゴル・ウランバートル市）の学術交流に発展し、99年には都城市とウランバートル市の友好交流都市の提携に結実し、今日の若者の相互訪問に至っている。

### 対面式の日本留学フェア 二日間で400人以上が来場

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー（本社東京・新宿区）は9月14・15日、The Blue Sky Hotel & Tower（モンゴル・ウランバートル市）で

モンゴル現地の日本留学希望者を対象とする対面式の「日本留学フェア in モンゴル」を開催した。参加校ごとにブースを設置し、来場者が自由に移動する個別相談形式で進行。初日には255人、二日目には193人が来場した。

同フェアは、本年4月26・27日に同じくウランバートル市で開催して以来の対面式フェアとなった。例年通り10～20代の参加者が全体の約9割を占めるなど、会場は多くの若者で活況を呈していた。参加校の担当者らは、熱心に耳を傾ける来場者に対して休む暇もなく学校説明を繰り返していた。また、進路情報誌を手にとったり、折り紙などの日本文化を体験したりするなど、来場者にとって多角的に日本を知ることのできる機会となったに違いない。なお、ラ社は来年の春、4月19・20日にも「日本留学フェア in モンゴル」を開催予定だ。